

製品名: Brd4 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86769**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:100-1:200,FC 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:152 kDa; Observed MW:152 kDa

抗原情報

遺伝子名	Brd4
別名	CAP; MCAP; HUNK1; HUNKI
遺伝子ID	23476
SwissProt ID	O60885
免疫原	ヒト Brd4 の合成ペプチド

背景

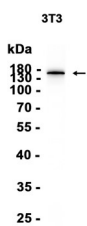
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、有糸分裂中に染色体と会合するマウスタンパク質 MCAP、およびセリン/スレオニ

ンキナーゼであるヒトタンパク質RING3と相同性を示す。これらのタンパク質はそれぞれ、クロマチンターゲティングに関与する可能性のある保存配列モチーフであるプロモドメインを2つ含む。この遺伝子は、若年者における上気道癌を規定する転座 t(15;19) (q13;p13.1)の19番染色体標的であることが示唆されている。選択的スプライシングによって生じた2つの転写バリエーションが報告されている。[RefSeq提供、2008年7月]

研究分野

-

画像データ



Brd4 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した 3T3 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。